私	は	思	う	。	戦	争	は	、	な	ぜ	起	こ	る	の	だ	ら	う	。	何
じ	て	し	ま	う	が	、	紛	争	も	れ	っ	き	と	し	た	戦	争	だ	と
と	聞	く	と	、	戦	争	よ	り	も	規	模	が	小	さ	い	よ	う	に	感
因	は	何	だ	ら	う	。	そ	れ	は	、	紛	争	や	戦	争	だ	。	紛	争
	子	ど	も	達	を	残	酷	な	現	状	に	追	い	や	っ	て	い	る	原
抱	え	て	生	き	て	い	く	苦	し	み	は	計	り	知	れ	な	い	。	
子	供	の	心	は	、	深	い	傷	を	負	う	だ	ら	う	。	そ	の	傷	を
だ	け	で	ゾ	ツ	と	す	る	。	ま	だ	成	長	し	き	れ	て	い	な	い
自	分	が	も	し	、	そ	の	子	の	立	場	だ	っ	た	ら	と	考	え	る
愕	し	た	。	人	間	の	す	る	こ	と	で	は	な	い	と	思	っ	た	。
い	る	と	い	う	事	実	が	あ	る	。	そ	の	事	実	に	、	私	は	驚
傷	つ	け	殺	す	こ	と	を	強	要	さ	れ	て	い	る	子	ど	も	達	が
逆	ら	え	な	か	っ	た	。	そ	う	い	っ	た	、	友	達	や	家	族	を
腕	を	切	り	落	と	し	た	。	大	人	の	兵	士	に	強	制	さ	れ	、
で	苦	し	ん	で	い	る	。	そ	の	男	の	子	は	、	お	母	さ	ん	の
	あ	る	男	の	子	は	、	家	族	に	暴	力	を	振	る	っ	た	こ	と
連	鎖	だ	。																
た	時	に	周	り	に	暴	力	を	振	る	っ	て	し	ま	う	。	暴	力	の
コ	ン	ト	ロ	ー	ル	で	き	る	こ	と	を	学	び	、	大	人	に	な	っ
少	期	に	暴	力	を	受	け	れ	ば	、	そ	の	子	は	暴	力	で	人	を

のために、兵士は、子ども達は戦うのだろう。
戦争によって、何が生まれるのか。得をす
る人がいなければ、戦争は生まれない。例え
ば、武器を売っている人が得をしている。他
にも、戦争によって利益を得ている人が大勢
いる。何人も命と引きかえに、お金が生き
出されている。つまり、戦争がないと生きら
れない人がいる一方で、戦争があるから生き
られない人がいる。この問題は深刻で、解決
しなくてはならない。
では、どうすればいいのだろう。戦争をな
くすために何ができるのだろう。
私達には、想像力がある。想像しよう。今
世界で何が起きているか。テレビで報道され
ている外国の戦争は、遠い国の私達には関係
ない話と違ってはいけない。私と同じ年の子
も、きつと戦っている。「かわいそう」で終
わらせるのではなく、私達に何ができるか考
えよう。恵まれている私達だから、できるこ

とがある。例えば、お小遣いをもらった時。
そのお金を、漫画を買うために使ってもいい。
ゲームを買うために使ってもいい。けど、少
しだけレジ横の募金箱に寄付したっていい。
例えば、スーパーでチョコを買う時。一番安
いチョコを買ってもいい。けど、少し高いフ
ェアトレードのチョコを買うこともできる。
私達には、できることがたくさんある。私達
の小さな行動が、少しずつ戦争をなくしてい
ける。
私は、一人一人が誰かの幸せのために行動
することが大切だと思う。今、幸せな人は、
その幸せを独り占めするのではなく、誰かに
おすそ分けする。おすそ分けをもらった人は
少しだけ幸せになる。そして、その幸せを誰
かにおすそ分けしたくなる。一つの幸せは、
何倍にもなっていて、みんなの笑顔になる。幸せ
の連鎖だ。いつか、世界を幸せが包み込めた
時、戦争はなくなる。それが、「平和」だと
私は思う。